

# 日米地位協定の 抜本的見直しめざす 全都学習会

オスプレイなど米軍機の飛行訓練が、傍若無人に行われています。  
日米地位協定が、基地外においても自由な軍事活動を保障しているからです。  
全国知事会は昨年7月、日米地位協定の抜本的見直しと  
航空法や環境法令など国内法の米軍への適用を求める提言を全会一致で確認しました。  
地方議会では、地位協定の抜本的見直しを求める意見書採択も広がっています。  
地位協定を抜本的に見直せば、米軍機による騒音など基地被害の大幅な軽減、  
米兵犯罪に対する厳しい処罰、環境破壊の防止、何よりも主権の回復を実現できます。  
横田基地を抱える首都東京で、全自治体での意見書採択をめざしましょう。  
多くのみなさん、議員のみなさんのご参加を呼びかけます。

2019



6/14 (金)

18:30~20:30



エデュカス東京7階

四ッ谷駅徒歩7分、市ヶ谷駅徒歩7分、麹町駅徒歩2分  
東京都千代田区二番町12-1



参加費無料



講演 屈辱的な日米地位協定と  
抜本的見直しについて

取り組みの提起と討論

地位協定改定を求める意見書を採択した  
小平、多摩、小金井、羽村、三鷹からの報告も予定



講師

布施祐仁さん

平和新聞編集長

著書に『主権なき平和国家  
地位協定の国際比較からみる日本の姿』(共著、集英社)、  
『日報隠蔽』などがある。石  
橋湛山記念早稲田ジャーナ  
リズム大賞などを受賞